

事業所名		指定通所支援ミネルヴァ				支援プログラム（児童発達支援）		作成日	2025 年	3 月	25 日
法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"><li>・子どもたちの成長や自立を支えます。</li><li>・子どもたちと地域をつなぎ社会で活躍できるよう支援します。</li><li>・より良い福祉のために常に学び、考え、協力し、すぐに行動します。</li><li>・笑顔とあたたかさを大事にします。</li></ul>									
支援方針		<ol style="list-style-type: none"><li>1. 対人関係の基礎を育む支援</li><li>2. 自己表現や自己理解を深める支援</li><li>3. 問題解決スキルを高める支援</li></ol>									
営業時間			9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	なし			
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"><li>・心身の健康状態の把握と基本的生活習慣を身につける。（検温、手洗い、手指消毒、感染症予防の習慣）</li><li>・基本的生活スキルの獲得。（挨拶、片付け、身支度の習慣）</li><li>・個室やパーテーションを活用するなど個々のニーズに応じた取り組みやすい環境の提供。（構造化、カームダウン）</li><li>・発達段階に応じた情報の提供。（スケジュール、タイムタイマー、絵カード、トークンなどの視覚支援）</li><li>・排泄のタイミングを促す。</li></ul>									
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"><li>・運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感など様々な体の感覚を広げる。</li><li>・手先の運動や製作などをとおして巧緻性を高める。</li><li>・個々の感覚（敏感さ、鈍感さ）に応じた活動や環境の設定。</li><li>・ビジョントレーニング、運筆や筆圧のコントロール、手と目の協応動作に対する支援。</li><li>・体の使い方、危機回避への意識を高める。</li></ul>									
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"><li>・日常生活の中でのやり遂げる力を養う。（実行機能）</li><li>・道具の操作方法や正しい使い方を伝える。</li><li>・物の機能、属性、大きさ、重さ、数、形、色、文字などの概念形成や適切に形を捉える力を養う。</li></ul>									
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"><li>・音韻意識を育てる。</li><li>・文字と音との一致、平仮名をなぞる、単語を読むなど楽しみながら読み書きへの関心を高める。</li><li>・口腔体操を行い口腔機能や発声機能を促す。</li><li>・身体運動を用いて発声に繋げる。</li><li>・要求・拒否・報告・連絡・相談などについて場面や相手の状況に応じたやりとりを促す。</li><li>・発達段階に応じたコミュニケーションの手段を選択、活用する力を養う。</li><li>・自分の考えや感情に気づき会話を通して発信する力を養う。</li></ul>									
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"><li>・負けた時、失敗した時、思い通りにいかない時には子どものペースに合わせて関わりながら、切り替える力を育む支援。</li><li>・小集団活動や交流活動をおして適切な人間関係の形成を促す。</li><li>・気持ちの種類を知り、コントロールするための方法を知る。（気持ちの話）</li><li>・役割やルール、順番、マナー、相手への配慮を学び、ソーシャルスキルの習得を促す支援。</li><li>・環境に対する安心感、人に対する信頼感、自己肯定感を育む。</li><li>・個々の好きなものや発達段階に沿った遊びを提供することで、遊びを広げる。</li><li>・困った場面で相談したり、妥協する力を養う。</li></ul>									
家族支援		支援で使ったスケジュールや内容を伝え、手立ての共通理解を図り情報を共有。発達段階ごとの支援方法などの情報を提供し、成長に向けた支援や家庭での支援環境についての助言。					移行支援	切れ目のない支援を継続できるよう、移行先に事業所での支援経過や支援内容、支援方法等の情報を共有。			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"><li>・保育、教育、福祉、医療、相談支援事業所等の関係機関との連携を行う。</li><li>・学校や併用利用先との情報共有。</li></ul>					職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"><li>・定期的なケース会議、職員会議の実施。</li><li>・職員の各種勉強会や研修への参加。</li></ul>			
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"><li>・夏祭り週間</li><li>・保護者学習会（就学前勉強会、ペアレントトレーニング、スケジュールの作成、座談会）</li><li>・各種避難訓練</li></ul>									